

2021年12月24日

多賀城市と利用協定を締結しました データ放送を活用した「テレビ回覧板」により リモコンのdボタンで災害情報など簡単に入手可能に

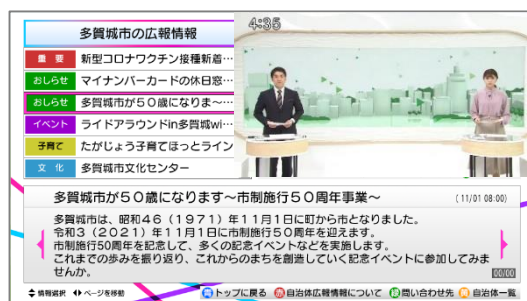
株式会社東日本放送（本社：仙台市太白区、代表取締役社長：佐藤吉雄、以下k h b）は、データ放送を活用した情報発信システム「テレビ回覧板」の運用を開始します。

「テレビ回覧板」は、テレビのデータ放送を活用した情報発信サービスで、「dボタン」を押すだけのリモコン操作で、契約している自治体が発信する情報を簡単に確認することができます。テレビに登録してある郵便番号で自動的に居住地を特定し各自治体の情報が反映される仕組みで、住民が個人情報の入力や申し込みを行う必要はありません。

これまで、自治体ではホームページやSNSなどを通して必要な情報を発信してきましたが、高齢者がインターネットやスマートフォンを使えず十分な情報を入手できないことなどが課題となっていました。しかし、データ放送を活用した「テレビ回覧板」は自治体担当者がいつでも直接情報を入力し、情報発信することが出来るため、新型コロナのワクチン接種情報や、災害時の停電・断水情報など必要な状況に応じて、いち早く広く住民に情報を伝えることができる新たな情報発信手段として期待されます。

サービス導入に伴い12月23日に多賀城市役所で協定締結式が行われ、深谷晃祐市長と弊社社長の佐藤吉雄が出席し、協定書を取り交わしました。深谷市長からは「災害時をはじめ情報をスピーディーにリアルタイムで届けたいという思いがあり、それを実現できるのが今回のテレビデータ放送の活用です。ホームページやSNSでも情報を発信していますが、スマートフォンを活用いただけない方々にもテレビを5チャンネルに合わせてdボタンを押せば、より速く正確に自治体が発信する情報を住民の皆さんにお届けできるということに期待しています」とお言葉をいただきました。

多賀城市が県内最初の導入となり、2022年2月から試験運用を開始する予定です。



2021年12月23日 多賀城市役所にて
(左)多賀城市 深谷晃祐市長
(右)東日本放送 佐藤吉雄社長

「テレビ回覧板」イメージ

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社東日本放送 広報宣伝部

TEL：022-304-3015 MAIL：koho@khh-tv.co.jp